

看護連盟 いばらき

第 43 号

2018 年 9 月 20 日号

茨城県看護連盟
水戸市緑町 3-5-35
TEL 029(225)3992
発行者 会長 山本かほる
i-renmei@indigo.plala.or.jp



国営ひたち海浜公園

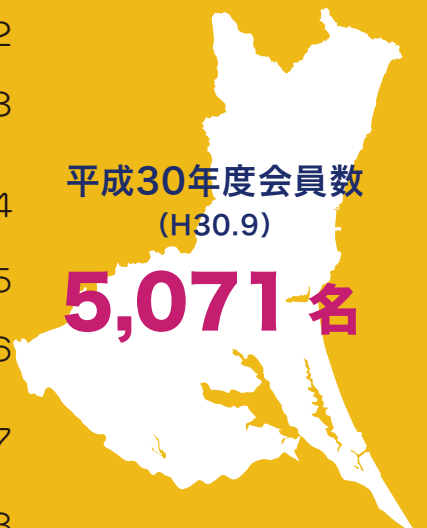
目次

<http://www8.plala.or.jp/i-renmei/>

会長あいさつ	2
看護職議員活動報告	3
平成 30 年度 日本看護連盟通常総会 代議員報告 平成 30 年度 茨城県看護連盟通常総会報告	4
退任役員・新役員	5
平成 30 年度研修会報告・施設紹介・わたしたちの支部	6
参議院議員 石田まさひろの軌跡 癒しのコーナー・ただいま育メン中	7
連盟からのお知らせ・編集後記	8

平成30年度会員数
(H30.9)

5,071 名



茨城県看護連盟会長あいさつ



茨城県看護連盟 会長 山本 かほる

会員の皆様には、日頃より看護連盟の活動にご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。

さて、今年は、大阪府北部地震、西日本豪雨等による災害が発生し、お亡くなりになられた方々に対し、心よりご冥福をお祈りいたします。3年前の9月には鬼怒川決壊による水害により社会的、心理的影響がまだぬぐえない状況ではありますが、看護職団体として支援の手を差し伸べできることを率先して行いたいと思っております。

6月29日に茨城県看護連盟総会を開催し、会員始め多くのご来賓の参加により滞りなく議事が進められ、提出議案は全て承認されました。

さらに8月27日には、いばらき自民党の県政要望の懇談会に出席して、茨城県看護連盟会長と茨城県看護協会会長連名で提出した要望について説明してまいりました。

今年度も引き続き現場の声が国政に届くように結束力を高め活動してまいりましょう。

日本看護連盟会長あいさつ



参議院選 目前に迫りました!!

日本看護連盟 会長 草間 朋子

今年の夏は猛暑・酷暑、災害規模の暴風雨などが全国を走り抜け、先行きを心配させられる異常気象が続きました。暴風雨により甚大の被害を受けられ、地域のみなさまには心からお見舞い申し上げます。

さて、平成29年度の日本看護連盟総会において参議院選の組織内候補予定者として決定していただいた石田まさひろ参議院議員が、自民党から「第25回参議院議員通常選挙 比例代表候補者」として第一次公認を得ることができました。選挙に向けての舞台は整いました。

現場に山積する看護の課題は、看護職自らの力・手で政治を動かし解決していかなければなりません。世の中では、若者を中心とした政治離れなどがささやかれておりますが、私たち看護職は、しっかり政治と向き合い、看護に関する課題を解決・実現し、質の高い看護を提供できる環境を整えていくために、「選挙に行こう」を合言葉に日本看護連盟、都道府県看護連盟、「石田まさひろを応援する会」、そして日本看護協会、都道府県看護協会のみなさまと一丸となり、看護職を代表する議員を全力で応援していきましょう。

茨城県看護協会会長あいさつ



公益社団法人茨城県看護協会 会長 相川 三保子

災害レベルと言われた猛暑も過ぎ（?）、平成30年度上期も終盤となりました。

西日本豪雨災害での爪痕もいまだ癒えず、被災地の皆様には心よりお見舞い申し上げます。被災地の個々の事情を踏まえ、7月よりレベル2として、近県からそれぞれ避難所へ災害支援ナースが派遣されております。レベル3となる本県への要請までには至りませんが、いつでも対応できる備えをしているところです。

さて、働き方改革関連法案が成立し、看護職の具体的な取り組みも明確になりました。本会では、引き続き重点事業である、WLB推進マネジメントシステムの活用を進めて参ります。

第7次保健医療計画、第7期介護保険計画もスタートし、医療と介護の連携による在宅医療が進められる中、どの局面をとっても看護職の役割は大変重要となります。そのための人材確保は必須であり、連盟の方々の力をお借りし、質と量両側面からの人材確保に共に取り組んで参りたいと思います。



看護職議員活動報告



衆議院議員 あべ 俊子

茨城県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

本年の通常国会では、予算委員会、財務金融委員会に所属し、無駄を省きつつ、国として国民を守るために譲れない、本当に必要な部分には十分に予算を確保していけるようしっかりと取り組んでまいりました。

一方党内では、今年も一億総活躍推進本部のプロジェクトチームの座長を務めました。担当したテーマは「多様な働き方の推進」。少子高齢化と人口減少の進行する中、男女を問わずあらゆる世代が活躍できる社会に向けて、より柔軟な働き方に関する提言を行いました。

これからますます本格的となる超高齢社会を支えるためには、看護職の皆様の大きな力が必要です。看護職の皆さんが働きやすくやりがいをもって看護ができるよう、引き続き現場の声にしっかり耳を傾け、全力で取り組んでまいります。今後とも皆様からの温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



松山大臣への提言申入れ(5月23日)



国会内にてマイナンバーと国家試験についての勉強会



看護連盟会長会(4月13日)



参議院文教科学委員長 参議院議員 たかがい 恵美子

茨城県看護連盟の皆さまにはおかれましては、お健やかにお過ごしのことと拝察いたします。酷暑の中、相次ぐ豪雨災害に心を痛めております。微力ですが、一刻も早い改良復旧をめざし、現場第一主義で対応を続けて参ります。幅広い年代の方が各地で看護の灯を必要としています。厳しい毎日ですが、互いに気持ちを強く持って、健やかに励んで参りましょう。

いのちの最前線に立つ看護職にとって、現下の働き方改革はこれからが本番です。労働形態の多様化と拡大する業務内容、要求される技術の高度化、それに伴う労働負担の増大について、看護職は自ら現状を解きほぐし他者に伝える努力を強めなければなりません。これは容易ではありませんが、固有の専門分野であるが故に、一般社会で共通認識されるためにどうしても必要なことです。

看護連盟は目的を明確にし、こうした政治活動を共にしています。日々の成果は目に見えにくい小さな努力の積み重ねですが看護職全体に係る処遇改善と働き方改革を躍進させるために、これからも共にがんばりたいです。



文科大臣に申し入れ



委員長報告



参議院議員 石田 昌宏

茨城県看護連盟の皆様、日頃より温かいご支援を賜りありがとうございます。

私事、この度、2019年夏に行われる第25回参議院選挙 候補予定者(全国比例区)として自由民主党から第一次公認を頂きました。医療現場の最前線で日々奮闘する皆様が少しでもよい看護が提供できるよう、引き続き鋭意尽くして頑張っております。

7月末に閉会した第196回通常国会では、政権が最重要法案と位置づけた働き方改革推進法が成立しました。法律の一部を巡って与野党間で激しい対立が起こる中、私は厚生労働委員会の筆頭理事として野党との交渉役を務めました。非常に緊張感の高い局面を幾度も経験し汗を流す毎日でした。この法改正を通し、女性や高齢者活躍の推進、IoTやAIを用いた生産性向上等の政策が本格的に動き出します。

看護職の皆さんの現場にとっても大きなターニングポイントを迎えます。常に人手が足りない看護の現場ですが、潜在看護師の活躍促進やリタイア後の看護師が柔軟に働ける環境作りによるマンパワーの確保、増え続ける看護記録・書類をいかに減らし十分な患者ケアの時間をどうやって確保するか等、生産性向上に向けた果敢な挑戦が求められます。

一緒に看護現場の働き方改革について挑んでいきましょう！



衆議院議員 木村 弥生

茨城県看護連盟の皆さま、こんにちは。

7月22日、第196通常国会が閉会しました。

本国会では、2月23日の予算委員会第8分科会、5月2日、6月8日の厚生労働委員会、5月18日環境委員会にて質問の機会をいただきました。

5月2日は、働き方改革関連法案について。

看護職の労働環境改善に向け、勤務間インターバルの適正な確保・深夜業の回数の上限の設定を求めました。また看護師確保等基本指針が1994年に策定されてから一度も改定されていないことを踏まえ、夜勤負担軽減に向けた数値目標の記載などの改定が必要だと訴えました。

6月8日は、児童虐待防止・地域包括ケアシステム・誰

もがより健康で働ける社会の3つのテーマに関して。

虐待防止には、シングルマザーの自立就労支援、養育費の未払い対策が必要だとの考えを述べさせていただきました。

これからも「誰もがより健康で活躍できる社会」の実現に向け、看護と看護職のため、精一杯汗をかいてまいります。



厚労委員会質問

平成30年度 日本看護連盟通常総会 代議員報告



水戸第1支部長 石浜 みち子

本年度のスローガンとして「ベッドサイドから政治を変える!〜一人ひとりが成熟・自立した活動をする〜」を承認。続いて本年度の事業計画案を審議し、原案どおり承認された。事業計画の大きな柱として、組織力の強化・拡大、政策実現の強化の2点を重点的に取り組むことが示された。組織力の強化・拡大では、看護連盟と看護協会の連携・協働を第一として、まずは機関紙について検討すること、これは、20代の若者の20%がアンフィニを読んでいないことが前年度アンケートで判明した為である。また、看護政策の実現に本年度の会員増員目標を1万人とし、①各都道府県の協会員の入会率30%以上とする、②都道府県看護協会役員に連盟加入を働きかけることなどが示された。次に、第二号議案 日本看護連盟規約改正(案)の趣旨等の説明があり、活発な質疑が行われ承認された。第六号議案 選挙対策(案)については、草間会長より説明があり絶対多数で承認された。

総会終了後、石田議員の精力的に活動されているDVDが会場に流され、改めて現場の問題を直視する機会となった。石田議員はビデオメッセージで、人手が足りなさすぎる、記録が多すぎる、子どもとの時間が得られないなど、現場の声を基に働き方改革での審議、自律した看護の実現などの政策課題に取り組んでいく決意を示された。また、組織内候補であることを受けて「与えられた使命をしっかりと果たすため、これからも政治活動に邁進してまいります」と力強く語られた。

いま、私たちは連盟会員の増加のため奮闘しているが、本部も会員を増加するために苦慮していること、看護師が働き続けられる環境づくりなど看護連盟の推し進める政策がいかに重要か、看護協会、国会議員、地方議員との連携・協力が重要であるかを実感できた総会であった。

平成30年度 茨城県看護連盟通常総会報告



幹事長 照沼 美代子

平成30年6月29日(金)フェリヴェールサンシャインに於いて会員205名、委任状4,281名、役員28名、日本看護連盟栄木幹事長はじめ大井川茨城県知事、茨城県看護協会相川会長、国会議員、県議会議員、女性局の皆様など日頃連盟をご支援して下さい多くの来賓の皆様にご臨席を

頂き盛大に総会を開催する事ができました。議事は2名の議長により進行され、平成29年度事業報告、決算・監査報告の承認を得ました。

平成30年度日本看護連盟通常総会代議員報告の後審議事項に入り、規約改正(案)では、青年部委員会の位置づけと、今後の若手会員の意見集約の道筋をつけるための承認も得ました。

また、選挙対策案についても承認を得て、全審議事項滞りなく終了いたしました。

石田昌宏参議院議員2期目の「看護の力が日本を元気にする」目標を目指し、今年度は、石田昌宏氏を知って「伝え広める」に取り組み、上位当選を目指して、会員一致団結して、活動を展開する事を誓いました。

午後の栄木幹事長の特別講演では、連盟の活動は、次世代を担う看護職に繋がることを改めて学ぶ良い機会になりました。



名誉会員 大内喜枝子



ガンパローコール

ご来賓の方々(敬称略)

茨城県知事

日本看護連盟幹事長

公営社団法人

茨城県看護協会会長

相川 三保子

額賀 福志郎

田所 嘉徳

葉梨 康弘

石川 昭弘

国光 あやの

永岡 桂子

神田 裕子

岡田 良

上野 透

海月 祐

田山 湖

山岡 恒夫

山岡 勝

伊沢 徳

萩原 光

秋原 勇

先崎 良

加藤 明

星田 弘

高橋 勝

深川 澄

川崎 子

女性局長代理

女性局長

女性局

長谷川 子

豊田 文

郡司 子

郡司 子

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

茂木 宏

退任役員 ～ありがとうございました～



大久保恭子

この度、水戸第3支部の支部長を退任いたしました。

支部長として会議や総会に参加して感じたことは、看護師の代表を国会に送る重要性です。国会議員がいることで看護職の権利が守られる事を実感できました。

看護職の待遇を改善し、国民の健康や医療上の問題を解決するためには、政治力が必要です。

看護師のための看護連盟が、その役割を発揮できるように、今後は一会員として活動に協力していきます。ありがとうございました。



小河原敏子



林 勝枝



佐藤 真美



渡邊美奈子



新役員 ～よろしくお願いします～



常任幹事 朝比奈裕子

就任して早3ヵ月を迎えようとしています。会長はじめ役員の皆様に支えられ、今日を迎えております。

看護職の業務は高度医療の現場から、地域包括ケアまで多岐にわたります。患者様、ご利用者様を全人的にケアしていきます。

病院を退職後、居宅の管理者ケアマネージャーとして、病院から在宅と地域包括ケアの現場で従事してまいりました。看護職が一致団結して、超高齢少子社会の中でその力を発揮していけるよう連盟活動に励んでまいります。

幹事

牛久愛和総合病院 軽部 成美



今年度、茨城県看護連盟の幹事を拝命いたしました軽部成美でございます。看護の明るい未来に向かって、働きやすい職場環境を目指し、現場の声を届ける役割を遂行できるよう、皆様のご指導を頂きながら、力を尽くしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

監事

土浦協同病院 猪瀬 留美子



長い会員歴を持ち、茨城県看護連盟の副会長、幹事を歴任させていただきました。今回は監事という役割に就任させて頂きました。連盟活動は政治に関わりを持つことから、難しい大変なこともあります。今、現場で働く看護職の皆さんやこれから看護職を目指す若者のため、微力ながら尽くして参りますのでどうぞ宜しくお願い致します。

水戸第3支部長

水戸協同病院 前嶋 由起子



今年は、石田まさひろ参議院議員の再選にむけた活動が本格化します。連盟会員の一人ひとりの自立を促し、気を引き締め活動に臨みたいと考えています。新米支部長ですが、皆様の助けを借りてがんばります！

県南第2支部長

JAとりで総合医療センター 草間 由香理



この度、県南第2支部の支部長を務めさせて頂きます草間です。まだまだ分からないことも多くご迷惑をお掛けすると思いますが宜しくお願い致します。来年度の選挙に向け、看護連盟の活動や役割を支部の多くの方たちに知って頂き、選挙では多くの票を獲得できるように活動していきたいと思っています。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

鹿嶋第2支部長

白十字総合病院 谷川 秀子



鹿嶋第2支部は、白十字総合病院単独の支部で187名の会員がおります。看護連盟の活動内容を多くの人に理解して貰い、国政に私たちの声を届けるために頑張っていきますので、宜しくお願い致します。



平成30年度研修会報告

通常総会特別講演会

平成30年6月29日

演題：「看護政策実現への道」－国政の場へ
看護職国会議員を送り出した成果－

講師：日本看護連盟 幹事長 榮木 実枝 先生



古河支部長
金田 まり子

特別講演会に参加して、看護職国会議員の方々の変遷や活躍をご講義頂き、時代の流れと共に看護職の処遇や働く環境が改善されてきたことを実感しました。確かに、どんな組織にも課題や問題が多々あります。看護に関連した課題や問題は私たち看護職の力で解決していかなければなりません。そのためには看護の代表を国政に送り出して看護政策を法制化して頂き、さまざまな課題を改善・解決できればと思います。

今まで看護連盟活動を熟知していなかった連盟会員も、看護連盟の役割と看護連盟の必要性を知る機会になったと考えます。支部長として看護連盟会員の活動がより活発に進めていけるように、尚一層の働きかけをして参りたいと思います。



会員研修会①

平成30年7月19日

演題：「看護職のストレスマネジメント」

講師：東京女子医科大学八千代医療センター 山内典子 先生



丹野病院
小川 綾子
看護職のストレスマネジメント研修に参加して

私たちの日常はストレス社会と言われるように必ず何らかのストレスを感じながら過ごしていると言っても過言ではないでしょう。個々の生活環境によっても違いはあるでしょうが「看護」に対しては共通する事も多いのではないのでしょうか。私の場合は業務上のストレスが一番と感じています。一人で解決できない事は理解しているのですが…。

ストレスから自分を守る為に一番大切なことは自分の性格傾向を知り自分にあったストレスの解消法を見つける事だと学びました。そしてストレスサーの例を見ても分かるように心理的・社会的なものが一番身近な内容であるとともに即座に解決できない事が多いのも事実であると考えます。職責を考えるとスタッフのストレス軽減にワークライフバランスの考慮が大切であると再確認することが出来ました。



施設紹介

株式会社佐瀬トータル
ケアセンター



代表取締役 佐瀬 悦子

個性や人間性を尊重し、より質の高い
快適なケアをご提供いたします

アネシス訪問看護ステーションは、
平成15年10月の開業ですので、15
年目に入りました。

私たちは、皆様の声に耳を傾け、その人にとって望ましい看護や介護のあり方を追求し、サービスをご提供することで元気な笑顔が見られることを楽しみにしています。

そのためには、専門職としての知識や技術、豊かな感性や人間性を身につけることを心がけております。ご利用者様の心身の状態を把握して、お一人ずつのライフステージに合った計画立案、実施いたします。また、医療との連携を強化し、環境づくりにも力を入れております。また、在宅ホスピスケアについて語る会や守谷市訪問看護連絡協議会を定期的開催しております。

株式会社佐瀬トータルケアセンター 茨城県守谷市薬師台2-16-3

TEL: 0297-21-1525 <http://care-net.biz/08/sasetotal/>

【提供サービス】

アネシス訪問看護ステーション、
居宅介護支援、訪問、介護および入浴介護、
障害者居宅介護、障害者相談支援、
アネシス・シャロームデイサービスアネシス
ナーシング保育園

職員数 50名



わたしたちの支部



鹿嶋第3支部長 鳥畑 好江

鹿嶋第3支部は、なめがた地域医療センター単独の支部となります。リーダー7名と青年部委員1名を含む計125名(平成30年度)の会員数で、顔の見える関係性を保ち、風通しのよい環境で連盟活動を行っています。定期的にリーダー会議を開催して連盟から発信された情報の共有と研修会を企画して会員の理解を深めています。支部のある行方市は高齢化率34.1%と高く、鹿行地域は医師不足が全国ワースト3と厳しい環境におかれています。今年12月には鹿嶋支部合同で、石田まさひろ参議院議員に現場の生の声を伝える機会をいただきましたので「ベッドサイドから政治を変える」

の実現に向けて、看護の代表を国政に送る目的をしっかりと理解していただけるよう努めて参ります。



参議院議員 石田まさひろの軌跡



本会議で代表質問されました

1. 働き方改革の意義
2. 労働界・経済と合意に至るまでのプロセス
3. 中小企業での働き方改革
4. 夜間勤務時の働き方改革
5. 高度プロフェッショナル制度

(出典：参議院議員 石田まさひろ活動報告 No.038)

夜間看護手当の増額が決定いたしました。

看護連盟が要望していた夜間看護手当(国家公務員)増額について、人事院規則の見直し要求がされました。

・深夜の全部を含む勤務

7300 円(現行より+500 円)

・深夜の一部を含む勤務

4 時間以上 7 時間未満:3550 円

(+250 円)

2 時間以上 4 時間未満:3100 円

(+200 円)

2 時間未満:2150 円(+150 円)

(出典：参議院議員 石田まさひろ活動報告No.031)

活動報告

5 月 18 日:沖縄振興調査会、西普天間
基地跡地における国際医療
拠点化等推進小委員会及び
美ら島議員連盟合同会議

5 月 21 日:日本難病疾病団体協議会
総合的な推進を求める集会、
参議院自民党国会対策正副会議

5 月 22 日:財政再建に関する特命委員会、
厚生労働委員会、参議院執
行部会

5 月 23 日:一億総活躍推進本部

5 月 24 日:旧優性保護法下における強制不妊
手術について考える議連勉強会

5 月 25 日:国境なき医師団からの報告

5 月 29 日:人生100年時代戦略本部

5 月 30 日:女性活躍推進本部、
注文を間違える料理店設立祝賀会

6 月 1 日:国家100年の計を考える勉強会
沖縄及び北方に関する特別委員会

6 月 4 日:議員総会、本会議

(出典：参議院議員 石田まさひろ活動報告 No.038)

癒しのコーナー

株式会社日立製作所ひたちなか総合病院
患者サポートセンター 石川 洋美



看護師になってあっという間の三十数年。子育ても終わり、夫婦 2 人での生活スタイルとなり自分の時間を持つことができた今は、自称「パティシェ」としてスイーツ作りに励んでいる毎日です。夜中の 1 時頃、泡だて器に日頃の思いを込め、一心不乱混ぜていると嫌なことも吹っ飛びます。完成作品は職場のみんなに試食してもらっていますが、「美味しい」「また作ってきて」の声を聞くだけで顔がほころび、日頃のストレスもすーっと消えてしまいます。これからも仕事の励みとして、自称「パティシェ」を楽しんでいこうと思っています。



ただいま育メン中

茨城西南医療センター病院 看護部
木村 裕一



私には、半年を迎えた娘がいます。産まれてから一時的に呼吸管理のため NICU に入院となりました。心配で思わず添えた私の指を、苦しい中でも小さな手でしっかり握り返してくれたことは何とも言えない瞬間でした。入院中には、実習以来の沐浴、ミルクの授乳を行いました。なかなか上手くいかず、看護師さんたちに教わり支えてもらいながらの日々でした。今では娘とのお風呂は、仕事から帰ってきてまず最初にすることで、遅くなり疲れた日でも私の顔を見るなり笑顔で迎えてくれ、一緒に過ごす大切な時間となっています。それらが、また明日も頑張ろうという気持ちにさせてくれています。これからも子どもの成長とともに、父親として、看護師として更に成長していけるよう励んでいきたいです。



連盟からのお知らせ

10月4日(木)国会見学

内容: 国会見学研修会

時間: 9:30~15:00

10月18日(木)会員研修会②

演題: 「看護っておもしろい」
 講師: ナイチンゲール看護研究所所長
 徳島文理大学大学院看護学研究科
 教授 金井 一薫先生
 時間: 13:30~16:00
 会場: フェリヴェールサンシャイン

11月15日(木)会員研修会③

演題: 「終末期のケア」～自然死のみとり～
 講師: 有明医療大学看護部看護学科
 教授 川上 嘉明先生
 時間: 13:30~16:00
 会場: ホテルレイクビュー水戸

平成31年2月7日(木)

茨城県看護連盟会員並びに賛助会員研修会

演題: 「健やか寄席」
 ～ちよっと笑っていきませんか～
 講師: 古今亭 文菊 師匠・神田山緑 先生
 時間: 13:30~16:00
 会場: 水戸京成ホテル

平成30年度 茨城県看護連盟会員 入会受付中

日本看護連盟公認キャラクター



レンコ

カンタ

皆さまの入会をお待ちしております。

- 正会員** 年会費 7,000円 (日本看護連盟会費 5,000円・茨城県看護連盟会費 2,000円)
 ・看護協会会員であること。
- 特別会員** 年会費 7,000円 (日本看護連盟会費 5,000円・茨城県看護連盟会費 2,000円)
 ・正会員の経歴を有し、未就業で現在看護協会に入会していない方。
- 賛助会員** 年会費 1,000円
 ・看護連盟の趣旨に賛同して頂ける方であれば、どなたでも入会できます。
- 学生会員** 年会費 無料
 ・看護学生で、看護連盟の趣旨に賛同して頂ける方。

お問合せ 茨城県看護連盟ホームページもご覧下さい。 <http://www8.plala.or.jp/i-renmei/>

〒310-0034 茨城県水戸市緑町3-5-35 TEL: 029-225-3992 FAX: 029-232-8648 E-mail: i-renmei@indigo.plala.or.jp

シワにならない
医療用ボックスシート

ぴったりシート

特許
取得済全国 10,000 床以上の
医療機関・介護施設で採用

- ◆ 日常の手直しが要らない、耐久性の高い、肌触りの良いニット素材のボックスシートです
- ◆ 1人でセット出来、縦横に伸びるのでエアーマットにも使えます

エアーマット使用例



推薦の言葉 茨城県看護連盟 会長 山本かほる

県内の医療機関・施設で働く看護職の皆様へ朗報です！

㈩日立製作所 ひたちなか総合病院で看護業務改善を目的に「ぴったりシート」のモニタリングを行った結果、シート交換実施時の患者さんの臥床、離床、空きベッドの全ての状態で、交換が簡単と答え、交換にかかる時間は数十秒と負担軽減につながる事が実証され、採用となりました。

患者さん側からも、しわにならない、ずれない等の声が寄せられ、働く人、利用される人、双方に優しい「ぴったりシート」を、是非手にとって実感してみませんか。

退院の際、訪問看護
ステーションを通じて
在宅のベッドにも
広がっています！

お問合せ
サンプルのお申し込みは日本訪問看護財団
法人会員

株式会社 信公

埼玉県三郷市泉 3-3-17
TEL: 048-953-3100<http://www.t-shinkou.co.jp/>
E-mail: info@t-shinkou.co.jp

東洋羽毛「睡眠セミナー」無料サービスのご案内

良質な睡眠は、健康で充実した
毎日を過ごす基本です！

◆こんなお悩みはありませんか？ ➡ ◆睡眠セミナーを無料で開催しています

- ・夜勤明け、体は疲労しているのになかなか眠れない。
- ・寝起きが苦手で起床時間ギリギリまで起きられない。
- ・睡眠時間は長いのに、眠りの質に満足できない。



東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した講師による充実したセミナーを開催し、職場の問題解決のお手伝いをさせていただいております。

*研修内容及び研修時間はご相談に応じさせていただきます。

TUK 東洋羽毛北関東販売株式会社

〒310-0842 茨城県水戸市けやき台 2-19-2 www.toyoumo.co.jp

茨城営業所 0120-461590

セミナーに関するご相談はお気軽にご連絡ください！

編集後記

平成30年6月29日(金)に茨城県看護連盟通常総会が盛大に開催されました。総会には多数のご参加を頂きありがとうございました。今期退任の皆様、長い間お疲れ様でした。そして新役員の皆様どうぞよろしくお願い致します。

今回は通常総会をメインに報告致しました。そろそろ猛暑の疲れが出てくる頃です。皆様も体調に十分注意してお過ごしください。(菊池美恵子)